

FC 日立アウローラ報告

一般社団法人日立青年会議所
FC 日立アウローラ
キャプテン 宇佐美 大輔

新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、ここ2年間は全国大会が中止されてきました。2022年度もどうなるかわからない状況でしたが、6月には全国刈谷大会の開催が決まりチームが目指す大きな目標ができました。3月には定時総会を行い、6月には練習を開始しました。10月には全国大会に向けて決起集会を行い、優勝を目指せるようメンバーの士気を高めました。また、創立30周年記念のユニフォームを作成し大会で着用できるように、スポンサーの皆様のご協力のもと準備することができました。

10月22日、我々は2018年の横浜大会ぶりに全国大会（刈谷大会）に出場することができました。3敗1引分けと悔しい結果となりましたが、多くの課題が見えた大会でもありました。怪我をしてしまったメンバーも多く、大変厳しい状況ではありましたが、全員が全力を尽くして最後まで諦めずに戦い抜きました。チームワークの向上の為に定期的に集まれるよう計画的に練習日を設け、全国大会にはより多くのメンバーで参加できるように日々の活動環境をより良くしていく必要があると感じました。

会員拡大についてですが、藤田崇嗣くん、木本圭亮くん、坂本秀平くんが正式にサッカー一部に入部し、現役メンバーが3人増えました。また、練習に候補者として現役メンバーに参加していただき拡大につなげる活動ができました。

最後に、荒蒔理事長をはじめ、お世話になった皆様に感謝を申し上げ、FC 日立アウローラ報告とさせていただきます。一年間、有難うございました。